

NEC/TOKIN

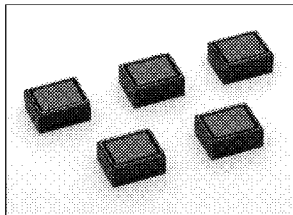
# NECトーキンのセンサは、ニーズにも高感度です。

## 家電や照明の節電対策に…

### 人の動きを検知する 「焦電型赤外線センサ」

人が席を外したらテレビを消す、照明を暗くする、人の移動に合わせてエアコンの風向きを変えるなど、人の動きに合わせて稼働状態を切り替える人感センサ。この普及を後押しするのが「焦電型赤外線センサ」です。独自のセラミック材料技術を活かして小型高感度を実現し、リフロー表面実装に対応。人感センサを搭載した省エネ機器の大量生産や低コスト化に貢献します。

- 鉛フリーはんだ  
リフロー表面実装対応
- 優れた耐電磁ノイズ特性
- 小型・薄型  
[7.0×5.6×3.1mm]

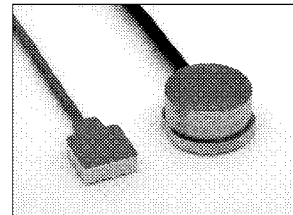


## 建物や機械の劣化診断に…

### 見えない振動を見逃さない 「圧電式振動センサ」

「機械や建物、パイプなどの劣化状況を正確に把握したい」。こうしたニーズにお応えするのが「圧電式振動センサ」です。微小振動を効率良く信号に変換する新たなセラミック材料と独自機構の開発により、従来比20倍の高感度できめ細やかに検知することができます。摩擦やひび割れの発生にともなう微小振動を捉え、劣化状況をリアルタイムに「見える化」します。

- 高感度 [20mV/(m/s<sup>2</sup>)]
- 広帯域 [10Hz~15kHz]
- 薄型 [2.9mm]



NECトーキン株式会社 <http://www.nec-tokin.com>

●お問い合わせ:東京支社 〒101-8362 東京都千代田区西神田三丁目8番1号 千代田ファーストビル東館 センサ・モジュール事業開発推進部 販売推進グループ(03)3515-9275  
販売第一本部[東日本営業グループ] 第一営業部(03)3515-9192 第二営業部(03)3515-9151 第三営業部(03)3515-9187 販売第二本部[西日本営業グループ] 第一営業部(06)6398-5321 第二営業部(06)6398-5321 第三営業部(052)211-0131  
販売第二本部(海外営業担当) 第一営業グループ(03)3515-9222 第二営業グループ(03)3515-9224

# グリーンデバイス 環境負荷低減に貢献

## 2011/65/EU (RoHS2.0) 規制対象となる電気・電子機器

RoHSカテゴリー	対象商品
1	家庭用の大型電気機器
2	家庭用の小型電気機器
3	情報技術および電気通信装置
4	民生用電子機器
5	照明装置
6	電気電子工具
7	玩具、レジャーおよびスポーツ用品
8	医療機器 体外診断用医療機器
9	産業用を含む計測・分析・制御機器
10	自動販売機
11	その他の電気電子機器

省エネ、長寿命、リサイクル、省資源、グリーン素材、グリーン材料などに配慮された環境負荷を低減する「グリーンデバイス」の普及が進んでいる。製品から有害物質を排除する取り組みによって作られたデバイスや低消費電力化するデバイスはいくまでもなく、太陽光発電セルやリチウムイオン二次電池、電気二重層キャパシタ、リチウムイオンキャパシタのような環境負荷低減を実現する創電、蓄電デバイスなども「グリーンデバイス」といえる。

11月7日 RoHS改正  
保証張り付け義務化  
電子デバイスメーカー 11/65/EU が施行されている。RoHS2.0では適用製品が拡大された。これまでの規制適用対象であった「家庭用の大型電気機器」「民生用の小型電気機器」「情報技術および電気通信装置」「民生用電子機器」「照明装置」「電気電子工具」「玩具」「レジャーおよびスポーツ用品」「医療機器」「産業用を含む計測・分析・制御機器」「自動販売機」という10製品にこれらカテゴリーに適用されない、その他の製品の設計・開発段階から環境に対する影響を考慮して行い、耐環境性能を高めている。

旧指令 来年1月で廃止  
新指令への対応急務  
RoHS1.0(旧RoHS)では鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭素化フエニールテル(PBDE)の使用が禁止されていた。これに加えて、今回の改正版RoHS2.0の第10文(官報の第10文)では燃えやすい発泡ポリスチレンを難燃加工もまたグリーンデバイス

効率化や有害物質排除  
デバイス生産工程  
再生可能エネルギーを効率よく利用していくための創電、蓄電デバイス、またグリーンデバイスだといえる。例えば最近登場している電気二重層キャパシタ(コンデンサ)は短時間で大電流の充放電が行え、充放電による劣化も少ないことから、太陽光発電システムや風力発電システムで作った電気エネルギーのリチウムイオン電池のシステム用として注目されている。

また、電気自動車(EV)の補助電源などにも応用が可能だ。スマートグリッド(次世代電力網)構築のキーデバイスとなる。さらには瞬停補償装置や、エレベーターといった産業機器向けエネルギー回生装置などにも採用が広がっている。(次ページ下段へ続く)

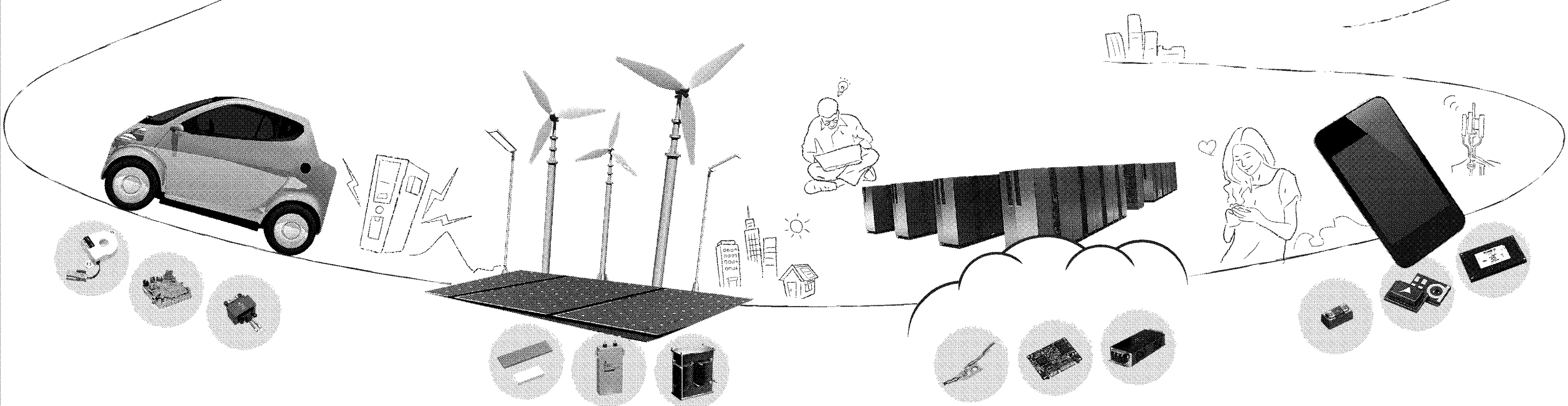
電気電子機器が加えられた。この改正によって、一部の適用除外製品を除き、ほぼ全ての電気・電子機器がRoHS指令の対象になった。また、指令に適合する製品にはEU市場での流通を保証するCEマーキングの張り付けを実施することにもなっている。

「D」、ポリ塩化ビニル製造に可塑剤として利用される「フタル酸ビス(DEHP)」、可塑剤として接着剤やシーリング剤に利用される「フタル酸フタルベンジル(BBP)」、フタル酸ジブチル(DBP)の4物質とナノマテリアルを今後、禁止検討する物質として、挙げている。今回の改正に際しての見直し検討時期は14年7月22日までとなっている。新指令が出たことから旧指令の2002/95/ECは13年1月3日で廃止となる。それまでに新指令への対応を進めなければならない。

RoHS2.0 (2011/65/EU) 改正のポイント  
対象製品: カテゴリー1~7、および10  
禁止物質: Pb, Hg, Cd, Cr6+, PBB, PBDE  
適用除外用途の有効期限: 4年  
指令適合製品の証明: なし

※ 開始から3年で見直しを実施。HBCCD、DEHP、BBP、DBP、ナノマテリアルを今後検討。

# “つながる”未来に、TDK。



みんなと“つながる”未来に、TDKの製品が貢献します。

電気自動車やスマートグリッド、スマートフォン、クラウドコンピューティングなどの発展により、エレクトロニクスで“つながる”時代が到来しています。この新たな社会システムをサポートするのが、TDKの製品。技術革新が進む先端分野や環境分野で大きな役割を果たします。もっと“つながる”未来へ。夢のある社会を支える TDK です。